

口内の健康に関心をもち、自身の口内の健康状態と課題を知り、
改善に向けて自ら考え取り組むことができる子の育成



愛知県
西尾市立幡豆小学校

取組① むし歯や歯周病の予防方法の理解と実践

- ・授業参観での「歯の染め出し」授業（1、2年生）



親子で歯の磨き方を学びました。

- ・図書ボランティアによる歯に関する読み聞かせ（1年生）



「むし歯」の本を読んでもらいました。

- ・「全国小学生歯みがき大会」への参加（5年生）



歯間ブラシの使い方を学びました。

- ・保健委員会による集会の実施（全校児童・保護者）



保健委員会の児童が発表やクイズを行いました。

- ・学校歯科医による、歯科保健に関する講話（全校児童・保護者）



講演、よい歯の子の表彰をしていただきました。

学年の発達段階に応じた、むし歯や歯周病予防の授業を実施しています。低学年の「歯の染め出し」は保護者も一緒に参加してもらい、親子で正しい歯みがきの方法を考えるきっかけとなりました。

また、学校保健委員会では、保健委員会の児童がクイズやダンスを交えながら発表を行い、全校児童、保護者が楽しみながら学ぶことができました。

取組② 歯・口の外傷の防止と安全な環境づくり

- ・保健室前の「歯みがきコーナー」の継続掲示



保健室前の掲示板に「歯」をテーマにした掲示を行っています。クイズやブラッシングの強さを確認するための体験用器具を掲示しました。休み時間には、児童がクイズや体験に取り組んでいます。

取組③ 食べる機能や食べ方を通じた食育に関する実践的な歯・口の健康づくり

- ・養護教諭による「よく噛むことの大切さ」の授業（3年、4年）



咀嚼チェックガムを使って、噛む力を測定しました。また、しっかりと「噛むこと」の大切さを養護教諭が実験を交えながら伝えました。児童の振り返りでは、「給食は30回噛むようにしたい。」など今後に生かそうとする姿が見られました。

・今後の取組予定

- ・継続的なアンケートをもとに児童の変容を蓄積し、学年に応じた指導を行う。
- ・児童による校内キャラクター「カミカミ君」の作成と、キャラクターを活用した活動。